

音声案内装置 BOND HM-207 取扱説明書

本装置をお使いになる前に、本書をよくお読み頂き、内容を理解された上でご使用ください。本書は本装置の機能、取り付け前後の動作・確認について説明したものです。

1. 概要

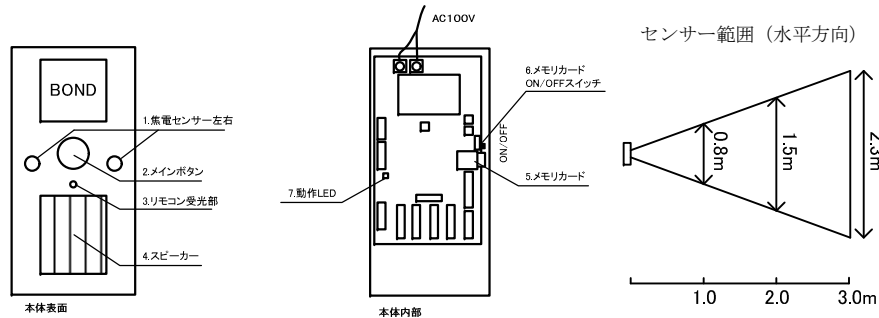
音声案内装置 Bond HM-207 は、視覚障がい者・高齢者・訪日外国人の為に多目的トイレ内の設備情報を音声にて説明を行う装置です。本機は、人の入退出の感知が出来き、入室時に音声案内ガイダンスを流し、退出時には無音にして、必要な時のみに音声が行れるようにしております。

2. 主な仕様

電 源	AC100V 50/60Hz±10%
消費電力	約 10W
録音方式	マイクロメモリーカード
音圧レベル	76dB
センサー	焦電センサー
材質 外観	アルミダイキャスト
ベース	SPCE
仕 上 げ	メラミン樹脂・塗装
重 量	約 800g

標準案内言語 2ヶ国（日本語・英語）、最大 4ヶ国語対応可能

3. 各部名称及び、機能



3.1. 焦電センサー左右

対象が発生する赤外線動きを受光することのできるセンサーです。

センサーが感知すると、指定の音声が発動します。

左右センサーが受光するわずかな時間差で進行方向を判定することができます。

正面からおよそ 40 度の範囲を通過する対象を感知することができます。(3m の距離で 2.2m の範囲)

装置に正面を向いて、右側 (右壁用) か左側 (左壁用) に入室側を設定しています。(出荷時に設定)

※太陽光等の強い光を受光すると、判定ができなくなります。

3.2. メインボタン

1 回クリックもしくは、2 回クリックすることで、指定の音声が発動します。

2 回クリックの音声がない場合は、1 回押下で音声が発動します。

3.3. リモコン受光部

ボリュームリモコンの受光部です。

ボリュームリモコンを操作することで、音量を 10 段階で切り替えることができます。

最小ボリュームにすると、音声は出なくなります。

3.4. スピーカー

最大音量 78dB (1m)

3.5. メモリカード

メモリカードに最大 2GByte の音声を録音することができます。

3.6. メモリカード ON/OFF スイッチ

メモリカード側が ON になります。

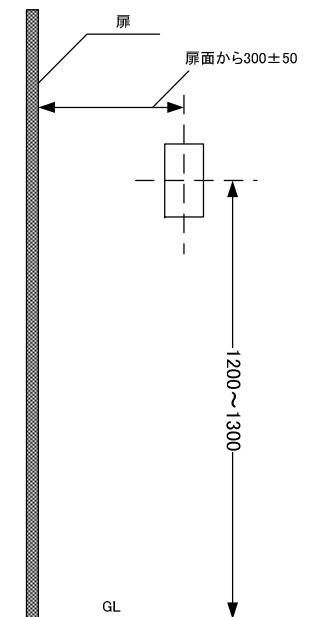
メモリカードを抜く場合は、必ず OFF にしてください。
メモリカードを差し込んだ後は、必ず ON にしてください。
メモリカードを認識すると、ビビッと音声が発動します。

3.7. 動作 LED

待機状態になると点灯します。

センサーが反応している間は消灯します。

4. 推奨設置位置



5. 動作確認

5.1. 設置前の確認

入室側の壁傍に設置すると、焦電センサーの反応が逆になる場合があります。

また、扉が開いている場合は、過剰に反応する場合があります。

その場合は、本体を内側に傾けて設置してください。

5.2. 電源投入後の確認

電源投入後、準備時間が1分間必要です。

準備時間中は、あらゆる動作ができません。

準備時間経過後にピピッ音が鳴動して、通常動作に移行します。

5.3. 焦電センサーの確認

わずかな動作や、扉の開け閉め等で反応してしまうので、音声が鳴動しない場合があります。

焦電センサーの反応は通り過ぎた後も数秒間は継続するため、入室側で反応しない場合は、扉を閉めて、

しばらく待ってから、本体の下から入室側のセンサーに手をかざしてください。

確実にセンサー動作を確認する場合は、本体のフタを外してLEDを確認してください。

LEDが点灯しているのを確認しながら、入室側のセンサーに手をかざしてください。

5.4. メインボタンの確認

2クリックで鳴動する設定の場合は、約0.7秒の間に2回目のクリックをする必要があります。

3クリック以上でも2クリックと判定するので、何回クリックしてもかまいません。

5.5. 鳴動動作について

焦電センサーによる音声鳴動の場合は、メインボタンをクリックすることで、鳴動を停止してメインボタンでの音声鳴動を実施することができます。

メインボタンでの音声鳴動中の場合は、新たな操作は無効になります。

5.6. 再音声待機中

メインボタンでの音声鳴動で再音声の設定されている場合に、再音声が鳴動するまでの間は新たな操作は無効になります。再音声鳴動が終了した後で次の操作を実施してください。

5.7. ボリュームの設定

付属のボリュームリモコンでボリュームを最適な音量に設定してください。

■問い合わせ先

株式会社ハード

佐賀県神崎市神崎町本堀 1474-4

TEL : 0952-52-7200 FAX : 0952-52-7201